

自作教具の活用事例

【作品名】 九っ九パック	【学校名】 日立市立油縄子小学校
【活用できる領域・教科等】 算 数	【制作者名】 小澤 公子
【制作の意図】 かけ算九九の式を立てる場面で、「1つ分の大きさ」を認識するために、たまごのパックを1個ずつ切り離しお皿にした。	【使用方法】 各自パックとおはじきのセットを使って、かけ算の式を考える方法として、操作しながら進めることができる。
【制作上の工夫】 たまごのパックは、児童にとっても身近であり、素材も紙なので安全で扱いやすい。そのパックを一つずつ切り離し、お皿の代わりにした。また、パックのふたの部分には数える前のおはじきを入れて取り出しやすくした。切り離したパックの中におはじきを入れて、1つ分の大きさとし、そのいくつ分で考えることで視覚的に捉えることができるようにした。	【見取り図】 全体図  部分図：4×6 
【写真】 	【使用効果と応用発展】 机の上や狭い場所でも容易に使用できる。また、パックの中のおはじきの数とパックの数で、「1つ分」やその「いくつ分」を意識しながら立式することができる。 かけ算の立式の他に、たし算やひき算の学習にもおはじきやパックの数を変えたりして、自分で操作しながら使用することができる。
【材料・材質・部品等】 たまごのパック（紙）	